

## アンケート項目（案）一覧（障がいのある人・難病患者向け）

身…身体障がい者手帳所持者   
 知…療育手帳所持者   
 精…精神障がい者保健福祉手帳所持者  
児…障がいのある児童   
難…難病患者等（春日井市特定疾患リ患者等健康管理手当受給者）

NO	区分	該当	質問	選択肢
1	属性	<input type="checkbox"/> 身 <input type="checkbox"/> 知 <input type="checkbox"/> 精 <input type="checkbox"/> 児 <input type="checkbox"/> 難	性別について、どちらかに○をつけてください。	1. 男 2. 女
2		<input type="checkbox"/> 身 <input type="checkbox"/> 知 <input type="checkbox"/> 精 <input type="checkbox"/> 児 <input type="checkbox"/> 難	年齢を記入してください。（平成25年11月1日現在）	満 歳
3		<input type="checkbox"/> 身 <input type="checkbox"/> 児	身体障がい者手帳の障がいの種類は何ですか。あてはまるものにすべて○をつけてください。	1. 視覚障がい 2. 聴覚・平衡機能障がい 3. 音声・言語・そしゃく機能障がい 4. 肢体不自由 5. 心臓機能障がい 6. 腎臓機能障がい 7. その他内部障がい
4		<input type="checkbox"/> 身 <input type="checkbox"/> 児	身体障がい者手帳の等級は何級ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 6級
5		<input type="checkbox"/> 身 <input type="checkbox"/> 児	身体障がい者手帳の交付日を記入してください。	年 月
6		<input type="checkbox"/> 身 <input type="checkbox"/> 児	身体障がい者手帳以外に障がい者手帳をお持ちですか。あてはまるものにすべて○をつけてください。	1. 療育手帳 2. 精神障がい者保健福祉手帳 3. ない

NO	区分	該当	質問	選択肢
7		知 児	療育手帳の判定は何判定ですか。あてはまるものに○をつけてください。	1. A判定 2. B判定 3. C判定 4. わからない
8		知 児	療育手帳の交付日を記入してください。	年 月
9		知 児	療育手帳以外に障がい者手帳をお持ちですか。あてはまるものにすべて○をつけてください。	1. 身体障がい者手帳 2. 精神障がい者保健福祉手帳 3. ない
10		精 児	精神障がい者保健福祉手帳の等級は何級ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. わからない
11		精 児	精神障がい者保健福祉手帳の交付日を記入してください。	年 月
12		精 児	精神障がい者保健福祉手帳以外に障がい者手帳をお持ちですか。あてはまるものにすべて○をつけてください。	1. 身体障がい者手帳 2. 療育手帳 3. ない
13		難	医療助成の対象となっている疾病はどれですか。あてはまるものに○をつけてください。	(病名一覧から選択)
14	生活	身 知 精 児 難	今どこでくらしていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. ご自宅（借家、アパート等を含む） 2. グループホーム・ケアホーム 3. 福祉施設（入所） 4. 医療機関 5. その他（ ）
15		身 知 精 児 難	14で「1. ご自宅（借家、アパート等を含む）」に○をつけられた方にお聞きします。今、だれと一緒にくらしていますか。あてはまるものにすべて○をつけてください。	1. ひとり暮らし 2. 家族 3. その他（ ）

NO	区分	該当	質問	選択肢
16		身 知 精 児 難	将来どのような暮らしをしたいですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. ひとりでくらしたい 2. 家族とくらしたい 3. グループホーム・ケアホームでくらしたい 4. 施設に入りたい 5. その他（ ）
17		身 知 精 難	現在、生活をしていく上で困っていること又は困ると思われることはどのようなことですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 食事の準備や調理などができないこと 2. 部屋の掃除・整理整頓ができないこと 3. 衣類の洗濯ができないこと 4. 日用品などの買い物に不便をとまうこと 5. 現金や預金通帳などの管理ができないこと 6. 規則正しい生活ができないこと 7. 近所の人との会話やつきあいが少ないこと 8. 電車・バスなど交通機関の利用に不便をとまうこと 9. 家族との会話やつきあいが少ないこと 10. 服薬の管理ができないこと 11. 健康管理ができないこと 12. 電話の利用に不便をとまうこと 13. 急に体調が悪くなったときに相談する人や対処方法がないこと 14. 戸締りや火の始末などの安全を保つことが困難であること 15. 銀行や郵便局・役所の利用に不便をとまうこと 16. その他（ ） 17. 特にない
18		身 知 精 難	日常の生活費はどのようにまかっていますか。あてはまるものに○をつけてください。	1. 賃金など 2. 年金 3. 家族からの仕送り 4. 生活保護 5. その他（ ）









NO	区分	該当	質問	選択肢
				4. 相談員がよく替わる 5. 困っていることが解消されない 6. プライバシーが保たれていない 7. その他（ ）
33		知 精	成年後見制度について、知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 知っている 2. 知らない 3. 家族が知っている 4. 家族も知らない
34		知 精	日常生活自立支援事業（契約の判断、お金）の出し入れ、書類の整理等に不安のある方が安心して暮らせるよう援助する制度）について、知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 知っている 2. 知らない 3. 家族が知っている 4. 家族も知らない
35	就 労	身 知 精 難	現在の就労の状況などについて、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 就職している 2. パート・アルバイトで短時間の仕事をしている 3. 作業所などに通っている 4. 自営業（商店や家内工場など）で働いている 5. 職業の訓練施設に通っている 6. 自宅の家事をしている（主婦、家事の手伝い） 7. 働いていない
36		身 知 精 難	働いていない人にお聞きします。働いていない理由はなんですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 学生 2. 定年退職した 3. 仕事が見つからない 4. 働く意欲がない 5. 施設に入所している 6. その他（ ）
37		身 知 精 難	現在の仕事について不安や不満はありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 職場の設備に支障がある 2. 通勤に支障がある 3. 人間関係がよくない



NO	区分	該当	質問	選択肢
				4. 収入が少ない 5. 障がいに対する配慮がない 6. 職場の身分が不安定である 7. 職場に相談する人がいない 8. 仕事が自分にとって難しい 9. 自分のやりたい業務に就けない 10. 毎日働くことができない 11. その他（ ） 12. 特にない
38		<input type="checkbox"/> 身 <input type="checkbox"/> 知 <input type="checkbox"/> 精 <input type="checkbox"/> 難	障がい者の就業を促進するためにあなたはどのようなことを希望されますか。 あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 経営者や従業員の障がいへの理解が深まる 2. 行政が積極的に民間企業に指導する 3. 職業訓練施設を増やす 4. 就労支援施設を増やす 5. 職業紹介窓口を充実する 6. 職業相談窓口を充実する 7. 民間企業が雇用に努力するよう啓発する 8. 雇用未達成企業の罰則を厳しくする 9. 職場に馴染めるよう援助する人が充実する 10. その他（ ） 11. 特にない
39	就学	<input type="checkbox"/> 児	現在の就学の状況などについて、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 障がい児通園施設に通園している 2. 学校、幼稚園・保育園に通学・通園している 3. 職業の訓練施設に通所している 4. 作業所などに通所している 5. 施設入所・医療機関に入院している 6. いずれにも該当せず自宅にいる 7. その他（ ）

NO	区分	該当	質問	選択肢
40		児	39で「1. 障がい児通園施設に通園している」から「3. 職業の訓練施設に通所している」までに答えた方にお聞きします。 困っていることは何かありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 園や学校が遠い 2. 授業についていけない 3. 先生の理解が足りない 4. 通常学級に入れてもらえない 5. 受け入れてくれる学校が少ない 6. トイレなどの設備が配慮されていない 7. 学校内・園内での介助が十分でない 8. 特にない 9. その他（ ）
41		児	今後、充実させてほしい支援は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 気軽に相談できる機会 2. 進学相談・進路指導 3. 障がいの程度・内容にあった療育の機会 4. 障がいのない子どもとの交流・統合教育 5. 福祉教育 6. 言語療法の機会 7. 作業療法の機会 8. その他（ ） 9. 特にない
42		児	卒園・卒業後のことについて何かお考えですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 普通の学校・大学・専門学校などに進学したい 2. 養護学校・盲学校・ろう学校などに進学したい 3. 福祉施設に入所したい 4. 福祉施設に通所したい 5. 就職したい 6. その他（ ） 7. 特に考えていない
43	災害	身 知 精 児 難	災害などの緊急事態が発生した場合、障がいのあるご本人が情報を得る手段は何だと思えますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 家族や近所の人 2. テレビ 3. ラジオ 4. ファックス

NO	区分	該当	質問	選択肢
				5. パソコン 6. 携帯電話 7. 特にない 8. その他（                    ） 9. 自ら情報を得ることはできない
44		身 知 精 兎 難	災害などの緊急事態が発生した場合、ひとりで避難場所まで避難できると思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. ひとりで避難できると思う 2. ひとりでは避難できないと思う 3. わからない
45		身 知 精 兎 難	44で「2. ひとりでは避難できないと思う」と答えた方にお聞きします。一緒に避難場所まで避難してもらう人はだれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 同居の家族 2. 別居の親族 3. 隣近所の人 4. 友人・知人 5. 民生委員 6. 区・町内会の役員 7. その他（                    ） 8. 一緒に避難してくれる人がいない
46		身 知 精 兎 難	災害などの緊急事態に困ると思うことは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. どのように対応すべきか自分で判断し、行動することが難しい 2. 自分の身体の状態を伝えることが難しく、周りの人に援助を求めることができない 3. 自力歩行がやや困難で、安全なところまですばやく避難できない 4. 避難所で、被害状況や物資の収集などの情報が入手できない 5. 避難所で、周りの人とコミュニケーションが取れない 6. 一般の避難所では、投薬や治療を受けることが難しい 7. 避難所に多目的トイレなど生活できる環境が整っていない 8. 障がいへの理解が得られず、避難所で生活できない 9. その他（                    ） 10. 特に困ることはない

NO	区分	該当	質問	選択肢
47		身 知 精 児 難	春日井市の制度で、災害時要援護者の避難支援制度があるのをご存じですか。どちらかに○をつけてください。	1. 知っている 2. 知らない
48		身 知 精 児 難	災害時要援護者名簿に登録したいと思いますか。どちらかに○をつけてください。	1. はい 2. いいえ
49		身 知 精 児 難	「2. いいえ」を選んだ方におうかがいします。登録したくないと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものをお選びください。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 個人情報が保護されるか心配だから 2. 他人の世話になりたくないから 3. 必要だと思わないから 4. 自身の状況を知られたくないから 5. その他（ ）
50	余暇	難	休日など自由な時間をどのように過ごしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 友人と会う 2. 自分の趣味を楽しむ →具体的に（ ） 3. 買い物に行く 4. 読書をする 5. テレビをみる 6. その他（ ）
51		身 知 精 児 難	スポーツや文化活動など余暇活動をしていますか。	1. している 2. していない
52		身 知 精 児 難	スポーツや文化活動などの余暇活動を行うには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 活動について、きめのこまかい情報が市の広報や町内会報その他で広く提供されること 2. 一緒に行く仲間がいること 3. 活動する場所が近くにあること 4. 外出のための手段が確保されていること 5. 魅力的な内容であること 6. 適切な指導者がいること 7. 障がいのある人に配慮した施設や設備があること 8. 介助者・援助者がいること 9. その他（ ） 10. 特にない

NO	区分	該当	質問	選択肢
53	人権・共生社会	身 知 精 児 難	障がい（疾病）があることで、あなたは <u>ふだんの生活</u> で不適切な対応をされたり、いやな思いをしたりしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. よくある</li> <li>2. ときどきある</li> <li>3. あまりない</li> <li>4. まったくない</li> </ol>
54		身 知 精 児 難	5年前と比べて福祉・教育・雇用・まちづくりなどの障がい者施策は進んだと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 非常に進んだと思う</li> <li>2. 多少進んだと思う</li> <li>3. 変わらないと思う</li> <li>4. 後退したと思う</li> <li>5. わからない</li> </ol>
55		身 知 精 児 難	春日井市における福祉・教育・雇用・まちづくりなど、障がい者の施策について満足していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 満足している</li> <li>2. ある程度満足している</li> <li>3. やや不満である</li> <li>4. 不満である</li> <li>5. わからない</li> </ol>
56		身 知 精 児	今後、特に充実すべきだと考える障がい者の施策について、あてはまるものに5つまで○をつけてください。（無理に5つを選ぶ必要はありません。）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 障がい者の雇用促進</li> <li>2. 相談窓口や相談指導をする体制の充実</li> <li>3. 生活介護（デイサービス）などの充実</li> <li>4. 短期入所（ショートステイ）などの充実</li> <li>5. 専門的機能回復訓練などのリハビリテーションの充実</li> <li>6. 家事や介助のためのホームヘルパーの派遣</li> <li>7. 外出時の付き添いのためのガイドヘルパーの充実</li> <li>8. 障がい者向けの公営住宅の整備</li> <li>9. 賃貸住宅への入居の支援（保証人がいない場合など）</li> <li>10. 公共施設のバリアフリー化の推進</li> <li>11. 交通機関の充実や移動支援の充実</li> <li>12. 授産施設などの福祉的な仕事の場の整備・充実</li> <li>13. 住宅改修補助制度などの充実</li> <li>14. スポーツ・文化・レクリエーション活動の支援</li> <li>15. 療護施設や福祉ホームなど入所できる施設の整備</li> </ol>

NO	区分	該当	質問	選択肢
				16. 障がい児の療育の場の整備・充実 17. 障がい者への情報提供の充実 18. 学校と関係機関の連携の強化 19. 高齢で障がいが重くなったときに生活できる施設の整備 20. 地域の人との交流の場の充実 21. 災害や具合が悪くなったときなど緊急時の支援体制の充実 22. 障がい者の理解に関する社会啓発の促進 23. その他（ ） 24. わからない
57		難	今後、特に充実すべきだと考える難病患者への施策について、あてはまるものに5つまで○をつけてください。(無理に5つを選ぶ必要はありません。)	1. 病気の人や障がい者、高齢者への理解を深めるための啓発・広報活動 2. ホームヘルプなど在宅サービスの充実 3. 長期入院・入所できる施設の確保 4. 医療費等への助成や手当の充実 5. 近隣公立病院への特殊疾病専門外来の設置等、医療の充実 6. リハビリテーションの充実 7. 難病検診の実施 8. 福祉等の制度やサービスについての情報提供 9. 就労の支援や職業訓練の充実 10. 生活全般の相談や支援 11. 相談体制の充実 12. その他（

## アンケート項目（案）一覧（一般市民向け）

NO	区分	質問	選択肢
1	属性	あなたの性別について、どちらかに○をつけてください。	1. 男 2. 女
2		あなたの年齢を記入してください。（平成 25 年 11 月 1 日現在）	満 歳
3		あなたのご職業は何ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 自営業・経営者                      2. 勤め人                      3. 主婦（夫） 4. 学生                                      5. 無職                              6. その他（                      ）
4	共生社会	「共生社会」とは、障がいの有無等にかかわらず、国民誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う社会のことです。あなたは、この「共生社会」という言葉を聞いたことがありますか。また、このような社会のあり方についてどのように考えますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 聞いたことがあり、賛同できる 2. 聞いたことはあるが、賛同できない 3. 聞いたことはないが、賛同できる 4. 聞いたことはなく、賛同できない 5. わからない
5		あなたは、障がいのある人と気軽に話したり、障がいのある人の手助けをしたことがありますか。どちらかに○をつけてください。	1. ある 2. ない
6		5で「1. ある」と答えた方にお聞きします。それはどのような気持ちからですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 身内などに障がいのある人がいて、その大変さを知っているから 2. 近所付き合いや親戚付き合いなどで 3. 困っているときはお互い様という気持ちから 4. 自分の仕事に関連して 5. 将来、自分も障がいをもつ可能性があるから 6. 何となく 7. その他（                      ） 8. わからない
7		5で「1. ある」と答えた方にお聞きします。それはどのような話や手助けでしたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 席をゆずった 2. 横断歩道や階段で手助けをした 3. 車椅子を押した 4. 一緒に遊んだ 5. 家事や買物などの手伝いをした 6. 入浴や着替えなどの手伝いをした 7. 相談相手、話し相手になった

NO	区分	質問	選択肢
			8. 手話、点訳、音読などをした 9. 寄付等の金銭的な援助をした 10. 募金活動をした 11. その他（ ） 12. わからない
8		5で「2. ない」と答えた方にお聞きします。 その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. たまたま機会がなかったから 2. 自分が何をすればよいかわからなかったから 3. どのように接したらよいかわからなかったから 4. お節介になるような気がしたから 5. 専門の人や関係者にまかせた方がよいと思ったから 6. 自分にとって負担になるような気がしたから 7. その他（ ） 8. 特に理由はない 9. わからない
9		あなたは、世の中には障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. あると思う 2. 少しはあると思う 3. ないと思う 4. わからない
10		あなたは、5年前と比べて障がいのある人に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. かなり改善されている 2. 少しずつ改善されている 3. あまり改善されていない 4. 改善されていない 5. どちらともいえない 6. わからない
11		障がいのある人となない人が同じように生活していくために必要とされる支援を行うため、経済的な負担増えることについてどう思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. サービスを充実させるために、利用者もそれ以外の人も負担がその分増えてもやむを得ない 2. サービスを充実させるために、利用料の負担がその分増えてもやむを得ないが、それ以外の人の負担は増やすべきでない 3. サービスを充実させるために、負担がその分増えてもやむを得ないが、利用者の負担は増やすべきでない 4. 経済的な負担は現状程度とし、サービス利用者の増加により、サービスが低下してもやむを得ない 5. 経済的な負担を減らし、サービスの充実は望まない 6. わからない





NO	区分	質問	選択肢
			5. どちらともいえない ( ) 6. わからない
17		あなたが今後、特に充実すべきだと考える障がい者の施策について、あてはまるものに5つまで○をつけてください。	1. 障がい者の雇用促進 2. 相談窓口や相談指導をする体制の充実 3. 生活介護（デイサービス）などの充実 4. 短期入所（ショートステイ）などの充実 5. 専門的機能回復訓練などのリハビリテーションの充実 6. 家事や介助のためのホームヘルパーの派遣 7. 外出時の付き添いのためのガイドヘルパーの充実 8. 障がい者向けの公営住宅の整備 9. 賃貸住宅への入居の支援（保証人がいない場合など） 10. 公共施設のバリアフリー化の推進 11. 交通機関の充実や移動支援の充実 12. 授産施設などの福祉的な仕事の場の整備・充実 13. 住宅改修補助制度などの充実 14. スポーツ・文化・レクリエーション活動の支援 15. 療護施設や福祉ホームなど入所できる施設の整備 16. 障がいのある子どもの療育の場の整備・充実 17. 障がいのある人への情報提供の充実 18. 学校と関係機関の連携の強化 19. 高齢で障がいが増えたときに生活できる施設の整備 20. 地域の人との交流の場の充実 21. 災害や具合が悪くなったときなど緊急時の支援体制の充実 22. 障がい者の理解に関する社会啓発の促進 23. その他 ( ) 24. わからない